

# 令和8年度 当初予算の概要

## 1. 一般会計

※ 予算額は百万円未満を切り捨て

- (1) 歳入歳出予算額 58,000百万円（前年度比 1,430百万円減、97.6%）  
 (2) 当初予算の主な内容

区 分	R8予算額	R7当初予算額	内 容
① 歳 入			
・ 市税	22,775 百万円	22,254 百万円	前年度比 102.3%
個人市民税	8,714 百万円	8,385 百万円	前年度比 103.9%
法人市民税	1,097 百万円	1,110 百万円	前年度比 98.8%
固定資産税	10,802 百万円	10,640 百万円	前年度比 101.5%
・ 地方譲与税	487 百万円	466 百万円	前年度比 104.5%
・ 法人事業税交付金	540 百万円	470 百万円	前年度比 114.9%
・ 地方消費税交付金	3,950 百万円	3,500 百万円	前年度比 112.9%
・ 環境性能割交付金	10 百万円	140 百万円	前年度比 7.1%
・ 地方特例交付金	262 百万円	133 百万円	前年度比 197.0%
新型コロナウイルス感染症対策 地方税減収補填特別交付金	2 百万円	12 百万円	前年度比 16.7%
・ 地方交付税	5,075 百万円	4,975 百万円	前年度比 102.0%
普通交付税	4,700 百万円	4,600 百万円	前年度比 102.2%
・ 国庫支出金	8,959 百万円	9,389 百万円	前年度比 95.4%
・ 県支出金	4,643 百万円	4,141 百万円	前年度比 112.1%
・ 繰入金	4,068 百万円	4,316 百万円	前年度比 94.3%
・ 市債	3,378 百万円	5,341 百万円	前年度比 63.2%
② 歳 出			
・ ハラスメント相談窓口委託	1百万円	0百万円	相談者の負担を軽減するとともに、市の財産である職員を守るために有効な手段である外部の相談窓口を設置
・ 市民病院あり方検討事業	18百万円	0百万円	市民病院の将来の方向性や運営のあり方を総合的に検討するための業務（債務負担行為設定事業）

区 分	R8予算額	R7当初予算額	内 容
・ 情報システム標準化・ 共通化対応委託	197百万円	332百万円	標準システムへ移行するための業務委託（債務負担行為設定事業）
・ 福祉関連業務開発委託	182百万円	0百万円	情報システムの標準化・共通化の対象とならない福祉関連業務についてシステムの開発を委託（債務負担行為設定事業）
・ 総合文化センター解体事業	27百万円	1,207百万円	総合文化センターの解体工事完了後、家屋事前調査を行った家屋等を対象に事後調査及び補償の実施
・ 総合文化センター等跡地 活用事業	9百万円	29百万円	総合文化センターの跡地整備について、アドバイザー支援業務の委託。R8～9年度継続事業・総額30,000千円
・ 男女共同参画プラン策定 支援事業	1百万円	0百万円	R10年度からR19年度まで10年間の男女共同参画プランⅣを策定
・ 島氏永駅西自転車等 駐車場整備事業	1百万円	0百万円	混雑緩和のため島氏永駅西自転車等駐輪場を拡張整備
・ コミュニティバス運行事業	58百万円	56百万円	利用者拡大を図るためR8.4から下津・大里線を延長
・ おでかけタクシー運行事業	57百万円	55百万円	利用の適正化を図るためR8.10から補助額及び利用回数の上限を設定
・ 課税証明書コンビニ交付 システム整備事業	9百万円	0百万円	課税証明書のコンビニ交付サービスを導入するためのシステムを整備
・ 旅券発給事業	2百万円	0百万円	R9.4.1からの旅券発給開始に向け体制を整備（債務負担行為設定事業）

区 分	R8予算額	R7当初予算額	内 容
・ 選挙費	112百万円	117 百万円	愛知県知事選挙費・ 愛知県議会議員一般選挙費
・ 障害福祉計画策定事業	2百万円	0百万円	法律上作成を義務付けられている障害福祉計画及び障害児福祉計画を更新
・ 重度障害者日常生活用具給付事業	33百万円	31百万円	限定された疾病名を撤廃することにより紙おむつの給付要件を一部緩和
・ 軽度・中等度難聴児補聴器給付事業	1百万円	1百万円	県の補助要綱に合わせ医師が認めた場合に限り聴力要件を緩和
・ 手話リンク事業	-	-	音声電話の利用が難しい人が来庁することなく手話でオペレーターを介して市へ問い合わせることができる手話リンクを導入（通信料のみ別途必要）
・ こども食堂等活動費補助	1百万円	0百万円	物価高騰の影響を受けるこども食堂運営団体に対し活動経費の一部を補助
・ 子育て世帯訪問支援事業	2百万円	0百万円	虐待リスクの高まりを未然に防止するため子育てに対して不安を抱えた家庭に対し訪問支援員による家事支援等を実施する事業を委託
・ 国分児童クラブ移転事業	8百万円	0百万円	国分保育園解体に伴い国分児童クラブを国分小学校の空き教室へ移転
・ 西町さざんか児童センター空調更新事業	24百万円	0百万円	設置から18年が経過する西町さざんか児童センターの空調の更新を実施
・ 祖父江地区公立保育園再配置事業	18百万円	0百万円	（仮称）祖父江東保育園の建設に向けて山崎保育園及び丸甲保育園で分散して受け入れるための体制を整備

区 分	R8予算額	R7当初予算額	内 容
・民間保育園整備費補助	100百万円	0百万円	建て替えを予定している民間保育施設等（和光こども園・祖父江幼稚園）の整備費を補助
・こども誰でも通園体制整備事業	5百万円	0百万円	保護者の就労状況に関わらず未就園児が保育施設を利用できる「こども誰でも通園制度」の開始に伴う体制を整備
・土曜日保育集約化事業	-	-	保護者ニーズの対応及び効率化のため全公立保育園で行っている土曜日保育の利用時間を拡大したうえで下津保育園、高御堂中央保育園、領内保育園の3園に集約化を実施
・キャッシュレス決済 システム導入事業	1百万円	0百万円	現金でやりとりしている一時保育料等のキャッシュレス化を図るためキャッシュレス決済システムを導入
・保育グッズ応援事業	5百万円	0百万円	保護者の負担軽減を図るため教材等（名札・クレパス等）を市費で購入するとともに民間保育園に教材費相当額を補助
・高御堂中央保育園改修事業	179百万円	9百万円	高御堂中央保育園の長寿命化改修を実施
・国分保育園解体事業	7百万円	0百万円	休園している国分保育園の解体設計を実施
・（仮称）祖父江東保育園整備事業	4百万円	0百万円	（仮称）祖父江東保育園の建設に向けた用地測量を実施
・医療的ケア児看護師派遣業務	1百万円	0百万円	放課後児童クラブに通う見込みの医療的ケア児に対して看護師を派遣
・病児・病後児保育運営事業	21百万円	0百万円	病気等の児童の健全な保育環境を確保し保護者の仕事と育児の両立を支援するため、病児・病後児保育施設を開所（債務負担行為設定事業）

区 分	R8予算額	R7当初予算額	内 容
・地域支援事業繰出（総合事業） （eフレイルナビ委託料分）	0百万円	0百万円	フレイル改善のため家庭の電力使用量をAI分析しフレイルリスクを判定するシステムの実証実験を介護特会で実施
・地域包括支援センター運営事業	176百万円	135百万円	eフレイル事業を実施するために必要な人員相当額を増額
・予防接種事業	522百万円	442百万円	RSウイルスワクチン及び高用量インフルエンザの予防接種を新たに開始
・節目歯科健診事業	17百万円	18百万円	節目歯科健診の対象を現在の20・25・30・35・40・45・50・55・60・65・70・75・80歳に加え、85歳を追加
・プラスチック資源一括回収事業	0百万円	0百万円	プラスチックの焼却量を削減し、資源とするため、令和9年2月よりプラスチック資源一括回収を実施
・汚水処理施設運営事業	113百万円	58百万円	稲沢市汚泥リサイクル処理センターの施設指定管理委託。旧施設を令和8年6月まで稼働し施設内に残った汚泥等の処理を委託
・尾張西部広域化負担	15百万円	1百万円	一宮市と共同でゴミ焼却施設の建設を進めるため、環境影響評価、都市計画決定手続支援、PFI等導入可能性調査業務、土壌調査業務、地質調査業務を委託
・市一般会計繰出金	1,391百万円	1,318百万円	病院事業会計へ市一般会計繰出基準に基づき、負担金、補助金、出資金を繰出
・水道事業補助	120百万円	0百万円	水道料金準備料金（基本料金）を令和8年7月検針分から8月検針分まで、2か月分免除する経費相当分を、水道事業会計へ補助
・環境保全型農業直接支払補助	1百万円	0百万円	化学肥料・化学合成農薬の使用を県の慣行レベルから原則5割以上低減し、かつ、対象取組（堆肥、緑肥などの施用）を行う農業者に対し補助

区 分	R8予算額	R7当初予算額	内 容
・ 県営事業負担	150百万円	145百万円	地盤沈下対策、湛水防除、用排水施設整備、水質保全対策、緊急農地防災、排水施設保全対策、農業水利施設保全対策
・ 観光案内板設置事業	1百万円	0百万円	勝幡城跡地に観光案内板の設置
・ 大河ドラマを契機とした 武将観光PR事業	3百万円	0百万円	戦国時代にまつわる歴史・武将ドラマのテーマ曲をプロの音楽家による演奏会及び歴史学者による講演会の開催
・ アジア・フレンドシップ 推進事業	2百万円	0百万円	アジア・アジアパラ競技大会開催に伴い、アジア・フレンドシップ推進事業（インバウンド誘致事業）の実施
・ ご当地グルメイベント 推進事業	12百万円	11百万円	稲沢ご当地グルメのカレーを広く周知・浸透させるため市役所駐車場でカレーフェスティバルを開催
・ 市内企業再投資促進補助	204百万円	0百万円	市内に20年以上立地し、事業所の新增設を行う企業への支援
・ 立地促進奨励金	87百万円	34百万円	事業所の新設を行う企業への支援
・ 狭あい道路解消事業	20百万円	10百万円	事業の促進を図るため補助対象の想定受付数を10件から20件へ増加
・ 道路整備事業	1,015 百万円	1,086 百万円	市道00-225号線(農免道路)  幹線道路補修  生活道路の改修等  市道H300号線(東城)  市道00-150号線 (駅前四丁目交差点)  交通解析調査(高重)

区 分	R8予算額	R7当初予算額	内 容
・丸淵橋改築事業（実施設計）	18百万円	68百万円	丸淵橋の改築に係る実施設計（道路）・用地測量を実施
・橋りょう長寿命化事業	96百万円	95百万円	大助橋ほか7橋の補修工事及び111橋の定期点検を実施
・交通安全施設整備事業	60百万円	70百万円	地元要望、ライトアップ整備及び通学路交通安全プログラムに係る交通安全施設を整備
・学校校庭貯留施設整備事業（設計）	19百万円	16百万円	大里東小学校及び稲沢東小学校の校庭グラウンドにオンサイト貯留施設を整備するための設計等
・水路整備事業	100百万円	100百万円	用排水路、菱町地区水路の整備
・高御堂南地区都市計画 変更支援事業	7百万円	6百万円	高御堂南地区における市街化区域編入のため、都市計画変更に向けた書類の作成を実施
・国府宮駅周辺再整備事業	42百万円	43百万円	R9年度の国府宮ビル用地取得に向けた移転補償費の再算定等を行うとともに西口駅前広場の事業認可申請に必要な図書作成、駅周辺の高度利用を促進するための検討を実施
・街路整備事業	575百万円	484百万円	井之口線 木全池部線 J R 清洲駅前広場 祖父江稲沢線

区 分	R8予算額	R7当初予算額	内 容
・ 稲沢公園再整備事業	58百万円	0百万円	開園から30年以上経ち老朽化している稲沢公園をリニューアルするための実施設計を委託
・ 公園長寿命化事業	37百万円	0百万円	令和6年度に策定した計画に基づき、高御堂公園ほか9公園の遊具を更新
・ 公園整備事業	1百万円	2百万円	防犯カメラ設置（小正中央ほか4公園）
・ 雨水整備事業☒三宅川第1排水区)	100百万円	0百万円	内水対策として雨水調整池を小沢菅原公園に設けるとともに、国府宮駅前から調整池を結ぶ雨水導入管を布設
・ 街路樹再整備事業	15百万円	37百万円	都市計画道路妙興寺治郎丸線の植栽等再整備
・ サイクリングロード整備事業	50百万円	0百万円	木曾三川沿線を一体的に結ぶサイクリングロードの整備
・ 高御堂南地区土地区画 整理支援事業	43百万円	19百万円	高御堂南地区の発起人会から技術的援助申請があったため、土地区画整理事業の認可に向け区画整理設計、地区界測量等を実施
・ 三世代すまいる支援事業	32百万円	20百万円	補助対象を親世帯と子世帯の同居から、近居を追加
・ 空き家スッキリ補助	1百万円	0百万円	空き家バンクに登録した所有者に対し、残置された家財道具の処分等に係る費用の一部を補助
・ 消防団詰所（第1分団） 解体事業	7百万円	108百万円	移転が完了した旧第1分団詰所の解体
・ 消防団詰所（第3分団） 整備事業	7百万円	41百万円	老朽化した第3分団詰所の移転・整備
・ 消防水利等整備事業	34百万円	42百万円	防火水槽2基の改修工事を実施

区 分	R8予算額	R7当初予算額	内 容
・ 防災行政無線更新事業	10百万円	0百万円	R11.5月に現在利用中の防災行政無線（MCA無線）がサービス終了となるため無線設備を更新
・ 災害用トイレカー整備事業	0百万円	0百万円	災害用トイレカーを整備（債務負担行為設定事業）・総額33,422千円
・ 平和教育事業	1百万円	0百万円	市内中学生を対象に原爆ドームの見学や平和祈念式典に出席する平和学習を実施
・ 部活動地域移行推進事業	31百万円	18百万円	教員の多忙化解消のため休日における部活動の地域連携に向けて部活動指導員を拡充
・ スクールソーシャルワーカー 配置事業	3百万円	2百万円	複雑な家庭環境を抱える事案に対し、関係各所との連携等を行うスクールソーシャルワーカーを増員
・ 医療的ケア児等対応支援事業	9百万円	5百万円	R8に医療的ケア児が小学校に2名入学予定のため、支援員を4名増員
・ 就学援助費（内修学旅行費）	10百万円	9百万円	修学旅行費について、保護者負担の実費に合わせるため、補助単価を国の基準単価に上乗せして支給
・ 特別支援教育就学奨励費 （内修学旅行費）	1百万円	1百万円	修学旅行費について、保護者負担の実費に合わせるため、補助単価を国の基準単価に上乗せして支給
・ 第2期GIGAスクールタブレット 端末更新事業	207百万円	0百万円	一人一台端末のサポート期限が到来するため次期末を更新（債務負担行為設定事業）
・ 学校情報ネットワークシステム 更新整備事業	692百万円	113百万円	現ネットワークシステムの期限到来に伴い新システムに更新
・ 給食費無償化事業（小中）	601百万円	423百万円	小中学校の児童生徒の給食費全額を1年間助成
・ 緊急対応用スマートフォン 配備事業	1百万円	0百万円	各小中学校に1台緊急対応用スマホを配備
・ 屋内運動場空調整備事業 （設計）	15百万円	0百万円	R8～R12にかけて、小学校の屋内運動場の空調整備を実施。R8は6校の設計を実施

区 分	R8予算額	R7当初予算額	内 容
・ 小学校校舎棟トイレ洋式化事業 (設計)	15百万円	10百万円	坂田、小正、長岡、三宅小学校の校舎棟トイレ洋式化工事を実施するための設計委託
・ 大里東小学校改築事業	3,030百万円	654百万円	大里東小学校改築工事を実施 R7～R9継続事業・総額4,671,900千円
・ 中学校校舎棟トイレ洋式化事業 (設計)	9百万円	10百万円	稲沢、治郎丸中学校の校舎棟トイレ洋式化工事を実施するための設計委託
・ 明治公民館改築整備事業	15百万円	0百万円	明治公民館新築及び現存建物の解体を実施するための設計委託及びアスベスト分析調査 R8～9年度継続事業・総額53,200千円
・ 特別展の開催	21百万円	13百万円	没後40年特別展 「小野竹喬と荻須高德 —日本画家と洋画家 風景へのまなざし—」 (仮) を開催
・ アジア・アジアパラ競技大会 関連事業	4百万円	0百万円	アジア・アジアパラ競技大会の機運醸成のため聖火リレー、盛り上げイベント、パラ採火式を実施

## 2. 国民健康保険特別会計

(1) 歳入歳出予算額 11,693 百万円 (前年度比 243百万円減、98.0%)

(2) 当初予算の主な内容

区 分	R8予算額	R7当初予算額	内 容		
① 歳 入					
・国民健康保険税	2,414 百万円	2,383 百万円	前年度比	31 百万円	101.3%
・国・県支出金	7,960 百万円	8,221 百万円	前年度比	△261 百万円	96.8%
・一般会計繰入金	1,034 百万円	1,043 百万円	前年度比	△9 百万円	99.1%
・基金繰入金	150 百万円	150 百万円	前年度比	0 百万円	100.0%
・繰越金	100 百万円	100 百万円	前年度比	0 百万円	100.0%
② 歳 出					
・総務費	181 百万円	162 百万円	前年度比	19 百万円	111.7%
・保険給付費	7,837 百万円	8,101 百万円	前年度比	△264 百万円	96.7%
・国民健康保険事業費納付金	3,528 百万円	3,515 百万円	前年度比	13 百万円	100.4%
・保健事業費	131 百万円	141 百万円	前年度比	△10 百万円	92.9%
・諸支出金	13 百万円	13 百万円	前年度比	0 百万円	100.0%

## 3. 介護保険特別会計

(1) 歳入歳出予算額 11,185 百万円 (前年度比 345 百万円増、103.2%)

(2) 当初予算の主な内容

区 分	R8予算額	R7当初予算額	内 容		
① 歳 入					
・介護保険料	2,267 百万円	2,271 百万円	前年度比	△4 百万円	99.8%
・国・県支出金	3,847 百万円	3,671 百万円	前年度比	176 百万円	104.8%
・支払基金交付金	2,873 百万円	2,787 百万円	前年度比	86 百万円	103.1%
・一般会計繰入金	1,808 百万円	1,802 百万円	前年度比	6 百万円	100.3%
・基金繰入金	378 百万円	304 百万円	前年度比	74 百万円	124.3%
② 歳 出					
・総務費	430 百万円	422 百万円	前年度比	8 百万円	101.9%
・保険給付費	10,223 百万円	9,923 百万円	前年度比	300 百万円	103.0%
・地域支援事業費	465 百万円	444 百万円	前年度比	21 百万円	104.7%



## 6. 病院事業会計

### (1) 支出予算額

収益的支出	8,946 百万円	(前年度比	247 百万円増、	102.8%)
資本的支出	1,036 百万円	(前年度比	70 百万円増、	107.3%)

### (2) 当初予算の主な内容

区 分	R8予算額	R7当初予算額	内 容	
① 収益的収入				
・ 医業収益	6,941 百万円	6,362 百万円	前年度比	579 百万円 109.1%
(入院収益	4,657,400千円)			
(外来収益	1,749,901千円)			
1日平均患者数	750人 (入院：220人、外来：530人)			
年間患者数	208,030人 (入院：80,300人、外来：127,730人)			
・ 医業外収益	1,293 百万円	1,235 百万円	前年度比	58 百万円 104.7%
一般会計補助金、一般会計負担金等				
・ 訪問看護ステーション事業収益	100 百万円	90 百万円	前年度比	10 百万円 111.1%
医療保険収益、介護保険収益等				
② 収益的支出				
・ 医業費用	8,628 百万円	8,398 百万円	前年度比	230 百万円 102.7%
給与費、材料費、経費等				
・ 医業外費用	220 百万円	208 百万円	前年度比	12 百万円 105.8%
企業債利息、その他雑損失等				
・ 訪問看護ステーション事業費用	92 百万円	87 百万円	前年度比	5 百万円 105.7%
給与費、経費等				
③ 資本的収入				
・ 一般会計出資金	53 百万円	53 百万円	前年度比	0 百万円 100.0%
・ 企業債	288 百万円	220 百万円	前年度比	68 百万円 130.9%
・ 一般会計負担金	397 百万円	360 百万円	前年度比	37 百万円 110.3%
④ 資本的支出				
・ 資産購入費	309 百万円	280 百万円	前年度比	29 百万円 110.4%
・ 企業債償還金	720 百万円	675 百万円	前年度比	45 百万円 106.7%
・ 投資	6 百万円	9 百万円	前年度比	△3 百万円 66.7%

## 7. 水道事業会計

### (1) 支出予算額

収益的支出	2,928 百万円	(前年度比 332百万円増、112.8%)
資本的支出	2,158 百万円	(前年度比 212百万円減、91.0%)

### (2) 当初予算の主な内容

区 分	R8予算額	R7当初予算額	内 容		
① 収益的収入					
・ 営業収益	2,312 百万円	2,471 百万円	前年度比	△159 百万円	93.6%
年間総配水量 14,763,000m <sup>3</sup>		年間総有収水量 13,568,000m <sup>3</sup>			
給水収益（水道基本料金免除 △119百万円）、他会計負担金等					
・ 営業外収益	390 百万円	269 百万円	前年度比	121 百万円	145.0%
一般会計補助金（水道基本料金免除事業）、他会計負担金等					
② 収益的支出					
・ 営業費用	2,852 百万円	2,528 百万円	前年度比	324 百万円	112.8%
原水及び浄水費、配水及び給水費等					
・ 営業外費用	73 百万円	57 百万円	前年度比	16 百万円	128.1%
企業債利息					
③ 資本的収入					
・ 企業債	800 百万円	900 百万円	前年度比	△100 百万円	88.9%
・ 負担金	112 百万円	145 百万円	前年度比	△33 百万円	77.2%
・ 補助金	72 百万円	97 百万円	前年度比	△25 百万円	74.2%
④ 資本的支出					
・ 建設改良費	1,992 百万円	2,210 百万円	前年度比	△218 百万円	90.1%
（基幹管路耐震化事業	415,140千円）	工事請負費、事前事後調査業務委託			
（重要主要支線管路耐震化事業	147,400千円）	工事請負費			
（老朽管更新事業	56,100千円）	工事請負費			
（配水管改良事業	135,300千円）	工事請負費			
（下水道事業に伴う水道管面整備事業	175,340千円）	工事請負費			
（石橋第二浄水場ほか監視制御設備更新事業	607,800千円）	工事請負費、監理料			
（石橋第二浄水場自家発電設備更新事業	58,487千円）	設計業務委託			
（給水車	24,200千円）	車両及び運搬具			
・ 企業債償還金	165 百万円	160 百万円	前年度比	5 百万円	103.1%

## 8. 公共下水道事業会計

### (1) 支出予算額

収益的支出	2,021 百万円	(前年度比	0.1 百万円増、	100.0%)
資本的支出	2,101 百万円	(前年度比	182 百万円減、	92.0%)

### (2) 当初予算の主な内容

区 分	R8予算額	R7当初予算額	内 容		
① 収益的收入					
・ 営業収益	1,039 百万円	987 百万円	前年度比	52 百万円	105.3%
排水処理区域内人口 65,900人		年間排水量 6,303,000m <sup>3</sup>			
下水道使用料、一般会計負担金等					
・ 営業外収益	1,095 百万円	1,086 百万円	前年度比	9 百万円	100.8%
一般会計負担金、一般会計補助金、国庫補助金等					
② 収益的支出					
・ 営業費用	1,858 百万円	1,861 百万円	前年度比	△3 百万円	99.8%
污水管渠費、雨水管渠費、流域下水道維持管理費負担金、減価償却費等					
(官民連携事業導入検討業務	20,079千円	16,779 千円	前年度比	3,300 千円	119.7%)
・ 営業外費用	161 百万円	158 百万円	前年度比	3 百万円	101.9%
企業債利息等					
③ 資本的收入					
・ 企業債	551 百万円	671 百万円	前年度比	△120 百万円	82.1%
・ 出資金	196 百万円	245 百万円	前年度比	△49 百万円	80.0%
・ 負担金	4 百万円	15 百万円	前年度比	△11 百万円	26.7%
・ 補助金	332 百万円	320 百万円	前年度比	12 百万円	103.8%
④ 資本的支出					
・ 建設改良費	1,194 百万円	1,312 百万円	前年度比	△118 百万円	91.0%
污水建設事業費、特定環境保全建設事業費、雨水建設事業費、流域下水道建設費負担金等					
(日下部松野地区整備事業	122,265千円)				
(名鉄団地地区整備事業	3,250千円)				
(中之庄新町枝線整備事業	252,243千円)				
(みどり団地地区枝線整備事業	202,129千円)				
・ 企業債償還金	907 百万円	972 百万円	前年度比	△65 百万円	93.3%

## 9. 集落排水事業会計

### (1) 支出予算額

収益的支出	361 百万円	(前年度比 1百万円減、 99.6%)
資本的支出	70 百万円	(前年度比 6百万円減、 91.4%)

### (2) 当初予算の主な内容

区 分	R8予算額	R7当初予算額	内 容	
① 収益的収入				
・ 営業収益	94 百万円	94 百万円	前年度比	0 百万円 100.0%
農業集落排水事業				
(排水処理区域内人口 7,000人、年間排水量 657,000m <sup>3</sup> )				
コミュニティ・プラント事業				
(排水処理区域内人口 500人、年間排水量 48,000m <sup>3</sup> )				
施設使用料				
・ 営業外収益	252 百万円	255 百万円	前年度比	△3 百万円 98.8%
一般会計補助金等				
② 収益的支出				
・ 営業費用	353 百万円	353 百万円	前年度比	0 百万円 100.0%
農業集落排水管渠費、コミュニティ・プラント管渠費、農業集落排水浄化センター費、				
コミュニティ・プラント浄化センター費、減価償却費等				
(農業集落排水事業修繕費 18,935千円)				
(コミュニティ・プラント事業修繕費 3,071千円)				
・ 営業外費用	7 百万円	8 百万円	前年度比	△1 百万円 87.5%
企業債利息等				
③ 資本的収入				
・ 企業債	17 百万円	17 百万円	前年度比	0 百万円 100.0%
④ 資本的支出				
・ 建設改良費	17 百万円	20 百万円	前年度比	△3 百万円 85.0%
農業集落排水建設事業費				
(長岡東部地区非常用発電機設置工事 17,314千円)				
・ 企業債償還金	53 百万円	56 百万円	前年度比	△3 百万円 94.6%